

獅子座 (1959)

LE SIGNE DU LION
THE SIGN OF LEO

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 フランス

色彩 Color

時間 100分

初公開日 1990/12/08

公開情報 シネセゾン

【キャッチコピー】

眩しすぎる陽ざしのパリーー目まいを起こしそう、運命は大逆転

【解説】

この映画の主人公＝ピエールのように生きたいとは、さすがにそれはあまりに（自分自身に対しても）無責任のような気もして……。つまりは“自由人”を標榜する現代日本のプータローにとってはリトマス試験紙になる映画。40歳になるうってのに“自称”作曲家の彼は、叔母の膨大な遺産が転がり込むという知らせをいいことに、仲間を呼んで飲めや唄えの大宴会。ところが、この金は全て彼の従弟のもとに渡ると分かり、たちまちオケラのピエール。慌てて金の無心に走るが、ヴァカンスの盛りで友達みんなパリを留守にしており、彼はアパートマンも追い払われ、町をあちこち放浪する破目になる。星占いを信ずる彼は生来の暢気者だが、人気もまばらなパリを一人さまよう（そこで奇妙な人物たちと大勢知り合いになるのだが）につれ、絶望の苦さも少しは味わう。そのやるせなさ……。ロメールってヴァカンスをよく分かってるなーと、夏休み“獅子座”生まれは嬉しくなること受け合い！

【クレジット】

監督	エリック・ロメール	Eric Rohmer
製作	ロラン・ノナン	
脚本	エリック・ロメール	Eric Rohmer
撮影	ニコラ・エイエ	Nicolas Hayer
音楽	ルイ・サゲール	
出演	ジェス・ハーン	Jess Hahn
	ヴァン・ドード	Van Doude
	ミシェル・ジラルドン	Miche`le Girardon
	ステファーン・オードラン	Stephane Audran
	マーシャ・メリル	Macha Meril
	ジャン＝リュック・ゴダール	Jean-Luc Godard